

ごあいさつ

「愛・知・みらいフォーラム」は、2005年の愛知万博を契機として2007年に設立されたNPO法人（特定非営利活動法人）で、設立以来、国際経験・社会経験豊かな講師を県内の中・高等学校に派遣する「国際理解教育出前授業」を活動の柱とし、近年は毎年度延べ20校程度に講師を派遣してきております。

さらに、2011年度からは、夏休みに意欲ある高校生を一堂に集めた「国際理解教育特別講座」を開催し、当面する地球規模の課題をテーマに、講師と生徒との双方向による学びと他校の生徒との交流の中で、地球市民としての生き方を考える刺激的な機会を提供するよう努めてまいりました。

12回目の開催（2020、2021年度はコロナ禍を考慮し開催見送り）となる2024年度の特別講座では、これまで以上に生徒主体の内容とすることに意を用いました。

中西久枝同志社大学教授と杉山範子東海学園大学教授から授業をしていただいたのち、参加した26人の高校生が6つのグループに分かれて討論し、その結果を全体会で報告してもらいました。グループ討論では、現職の高校の先生方などをファシリテーターとして、高校生の皆さんのしなやかな感性と豊かな発想により、授業の内容を発展させた熱い議論が交わされました。

本冊子は、この特別講座の開催結果の概要を取りまとめたものです。参加した高校生の皆さんの率直な意見や感想を紹介しておりますので、お目通しいただければ幸いです。

さまざまな情報があふれる社会の中で、何が真実かを自ら見極めること、そのために学ぶことがますます大切になっています。当フォーラムは、未来を担う青少年のそうした学びの一助となることを願い、学校関係者のご理解とご協力をいただきながら、これからも身の丈に合った活動を地道に続けていきたいと考えております。

最後に、今回の特別講座のために貴重な時間を割いていただいた中西、杉山両教授と高校の先生方に心より感謝申し上げますとともに、共催者として格別のお力添えをいただいた愛知県国際交流協会（AIA）の職員の皆様に厚くお礼を申し上げます。

2024年11月

愛・知・みらいフォーラム
理事長 加藤 延 夫